

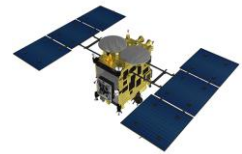


2021年は明るい話題がたくさんありますように・・・

新年がスタートし、気分を一新してがんばるぞ、といきたいところでしたが、新型コロナウイルス感染拡大の第3波が猛威を奮い、再び11都府県に緊急事態宣言が発出され、緊張する日々を過ごすことになりました。幸い学校は予定通り8日から3学期が始まり、始業式当日は、雪遊びをする子どもたちの元気な声が運動場に響きました。

昨年から続いている鬱屈したムードの中にあって、気持ちを明るくしてくれる話題を探してみました。昨年末のニュースで、ご存じの方も多いと思いますが、2学期の終業式で子どもたちに話した内容の1つをご紹介します。夢が広がるお話です。

昨年12月6日、小惑星探査機「はやぶさ2」が小惑星リュウグウから帰還し、持ち帰ったカプセルの中に、リュウグウ由来と考えられる黒い砂粒が確認されました。地球生命の原材料とも言える水や有機物がどこからどのような形でもたされたのか、そのヒントがリュウグウのサンプルから得られるかもしれないと、世界中が注目しています。



(詳細はJAXAのHPをご覧ください。アドレス<http://www.hayabusa2.jaxa.jp/>)

また、宇宙と言えば、昨年から和歌山県串本町に建設中の日本初の民間ロケット打ち上げ場「スペースポート紀伊」が、今年の夏に完成し、来年春までの打ち上げをめざしているそうです。

宇宙は、未知なるもの、想像するだけの遠いものと考えてきましたが、うんと身近になるように感じ、人気作家池井戸潤さん原作のドラマ「下町ロケット」のロケット打ち上げ場面も思い出され、わくわくしてきます。これまで和歌山県では、全国に先駆けて2011年に宇宙を題材にした教育を発信する「JAXAスペースティーチャー和歌山」が発足し、9人の教職員が子どもたちに宇宙の夢とロマンを伝えてきていますが、これからますます宇宙に興味関心を持ってくれる子どもたちが増えそうです。将来、大野っ子から宇宙飛行士が誕生するなんてことも・・・。



古典から学ぼう

高名の木登り（徒然草より）

あるとき、木登りの名人が、人を使つて高い木の枝を切らせていました。名人は、枝切りの人が高いところで枝を切っている時は、だまってその仕事を見ていました。やがて、その人が枝切りを終わって、木を降りてきます。その様子もだまって名人は見守っています。そして、あと少しの高さまで降りてきたときに初めて声をかけます。その言葉は、「あやまちすな。心しておりよ。」でした。

※「あやまちすな」とは「失敗しないように」、「心しておりよ」は「気をつけておりなさい」という意味です。

それを聞いていたこのお話を書いた方が、「こんな高さなら、とびおることもできるのに、どうして今さらになつて声をかけるのですか。」と聞きました。名人は「高くて本当に危ない時には、人はだまっても怖がり気をつけるものです。まちがいは、かんたんなところで油断をする時に、かならず起きるのです。」と答えました。

三学期は、今年度の最後の学期です。これまで学んできたことのまとめをする学期です。気を引き締めてがんばりましょう。また、今後コロナの第3波が収まってきても、安心することなく感染予防を続けましょう。木登り名人の言葉は、現在の社会情勢への警鐘のようにも感じられます。



保護者・地域の皆様には、引き続き今年もよろしくお願いいたします

2月の行事予定

日	曜	学校行事等
2	火	図書ボランティア
3	水	委員会(5, 6年)
4	木	SC来校(12:00~17:00)
7	日	日曜参観(14:10下校) (育)本部役員抽選会12:30 (育)新旧本部役員会15:00
9	火	図書ボランティア 三中入学説明会(14:50~)
11	木	建国記念日
12	金	振替休業(日曜参観)
13	土	冬の美術展(10時~16時ノビノス)
14	日	冬の美術展(10時~16時ノビノス)
16	火	図書ボランティア
18	木	SC来校(12:00~17:00) 地区懇談会(18:30~)
19	金	地区懇談会(18:30~)
23	火	天皇誕生日
25	木	4年わうくらす(5, 6限)

防災頭巾についてのお知らせ

大野小学校では、入学時に「防災頭巾」を作っていたいただきましたが、防災時には市から配布されたヘルメットを使用しますので、今後は「防災頭巾」を作る必要はありません。
(座布団は用意していただいて構いません。)
これまでご協力ありがとうございました。

市駅伝がんばりました！！(1/11)

男子Aチーム8位、Bチーム18位、女子Aチーム5位、Bチーム14位と健闘しました。当日は小雪がちらつくなど寒い日でしたが、元気いっぱい走り、心を込めて応援していました。



2/18(木)19(金)に「地区懇談会」を開催します。出席よろしくお願ひします。
詳細は近日中にプリントでお知らせします。

4年 わうくらす (12月~3月 計4回)

大野小学校 共有コミュニティコーディネーターの山畑如矢さんが中心となり、4回にわたって実施しています。
動物とふれあう体験や動物に関する正しい知識を得ることで、生命を尊重する心、思いやりの気持ちを育む良い機会となっています。



第70回“社会を明るくする運動”作文コンテスト

6年B組の中山新之輔さんが「審査員特別賞」に入賞しました。
和歌山地方合同庁舎において表彰式が予定されていましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、校長先生から表彰されました。

